

揺らぐ世界秩序： トランプ時代の アメリカ、ロシア、 朝鮮半島

参加無料

申込不要

定員 120 名

国際化が進んでいる世界ですが、地域ごとに歴史や自然環境などさまざまな要因によって特有の文化や課題があります。

広島市立大学国際学部に所属する3名の専門家により、各々の専門分野から世界と地域について多角的にとらえ、その背景や世界的なインパクトについて解説します。地域と世界がどのようにかわりあっているのか、その関係性がこれまでにどのように形成されてきたのか、根幹から考えていきます。

2025年

11月16日(日)

10:30～12:30

広島国際会議場 ダリア
(広島市中区中島町1番5号 地下2階)

どなたでもご参加いただけます。
当日直接会場へお越しください。

高齢者いきいき活動ポイント
対象事業です。



ロシアと国際秩序



講師

秦野貴光

国際安全保障論、
国際政治理論

広島市立大学国際学部講師

ロシアのウクライナ侵攻は、法の支配に基づく国際秩序を揺るがし、核軍備管理・軍縮に関する米口間の枠組みにも影響を及ぼしています。ロシアの軍事・外交政策や米口関係の変遷に着目しながら、大国間競争に特徴づけられた世界の今後を展望します。



アメリカの 「文化戦争」を読み解く



講師

長史隆

国際関係史、日米関係史、
アメリカ政治

広島市立大学国際学部講師

最近のアメリカでは文化的な分断が広がっていると言われます。それは人々の価値観やアイデンティティをめぐる対立であり、「文化戦争」と呼ばれるほど深刻です。本報告ではそこに焦点をあて、トランプを再選させたアメリカの政治・社会を読み解きます。



朝鮮半島の複合的対立



講師 / コーディネーター

金栄鎬

政治学・国際関係、現代韓国
朝鮮研究

広島市立大学国際学部教授

朝鮮半島の動向はウクライナ戦争、ガザ紛争、台湾海峡の緊張とならんで国際社会の平和と安定の焦点の一つです。米国のトランプ政権の発足や韓国内政の変転も踏まえて近年の動向を考えます。

主催：公益財団法人広島平和文化センター 共催：独立行政法人国際協力機構（JICA）中国センター、広島市

この公開講座は、国際フェスタ2025の事業として開催します。国際フェスタ2025の詳細についてはこちら▶



3つのひかり 未来をつくる
広島市立大学
Hiroshima City University

お問い合わせ

公立大学法人広島市立大学 地域共創センター
〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4-1

TEL：082-830-1542 E-mail：chi-ren@m.hiroshima-cu.ac.jp
FAX：082-830-1555